

令和3年度

事業活動報告書



上田市武石ともしび博物館

令和3年度 事業活動報告書 目次

1	ともしび博物館概要	1・2
2	入館状況	
	(1) 令和3年度 月別入館者一覧	3
	(2) 年度別入館者総数内訳	4
	(3) 入館者数に関する考察と今後の課題	5・6
	(4) 学校・保育園等の利用実績	7
3	年間事業	
	(1) 主催事業活動	8
	(2) 「秋の作品展」出展一覧	9
	(3) 共催事業活動	10
	(4) 協働事業活動	11
4	展示	
	(1) 常設展示	12
	(2) 特別展示 繭玉クリスマスツリー	13
5	博物館「業務活動日誌」抜粋	14～16
6	博物館受贈品	17
7	職員名簿	17

武石ともしび博物館概要

1 基本方針

灯火専門の博物館として、関係資料の収集と調査研究を進めます。また、地域に根ざす博物館として、文化活動の拠点となることを目指して活動を進めます。そのために、体験学習を重視し、多彩な学習を用意するとともに、豊かな環境づくりを行います。学校及び諸文化施設、団体等と交流を深め、連携を図りながら幅広い活動を展開します。

2 所在地等

- (1) 所在地 〒386-0503 上田市下武石 1902 番地 4
- (2) 電話 0268-85-2474
- (3) 開館年月日 平成元年 11 月 3 日（新館）
- (4) 延床面積 782.34 m² 鉄筋コンクリート造
- (5) 令和 3 年度入館者数 2,252 人
- (6) 収蔵資料 2,155 点（令和 3 年度末）
- (7) 休館日 月曜日、祝日の翌日、冬季（12 月 29 日～3 月 31 日）

3 令和 3 年度事業計画（令和 3 年 4 月 1 日現在）

事業名	実施時期	事業内容
資料の収集・調査研究	年間	灯火及び灯火器の調査研究を進め、展示に活用。 資料を保存。発火法の研究や展示解説資料の充実。 敷地内の植物や茶花などの管理。
資料の整理・保管	年間	所蔵資料の再整備を行い、目録や図版の作成。
資料のデータベース化	年間	収蔵資料及び収蔵図書のデータベース化。
調査・相談への対応	年間	市民や学校研究機関などの灯火に関する問い合わせに対応。
常設展	年間	展示替えを適宜に実施。解説や説明文書の見直しと資料作成。
体験学習	年間	常設で実施している火おこし体験・灯火器の明るさ体験の充実。ろうそく作りや太陽光発火、凧作りなど様々な体験学習提供。
特別展（作品展）	年間	年に 1 回程度、テーマを決めて特別展示。

事業名	計画時期	事業内容
萩見の茶会	9月 (中止)	敷地内に多くある萩の開花の時期に、館で活動する茶道教室と協働して来館者を対象に「萩見の茶会」を開催。
茶灯会	10月 (中止)	月見の時節に、博物館の庭園に約500灯の竹あかりを点し、茶道教室と協働して茶会を開催。
ともしび茶会	11月 (中止)	紅葉の時期、文化の日にあわせ、茶道教室の学習の一環として、茶室と野点の2席の茶会を開き、来館者に日頃の学習の成果を披露し、併せて茶道への関心を深めるため実施。
アイスクャンドル祭り (灯りを楽しむ会)	1月 (中止)	アイスクャンドルやランタンを使ったイベントの実施。
茶道教室	年間	流派にこだわらず、茶の心を大切に作る教室。月2回の稽古で、茶の湯の楽しさや厳しさに触れながら自己の向上を図り、受講者相互の連携を深めるため実施。
博物館連携事業 及び灯火関連講座	年間	灯火に係る講座や体験教室など公民館や各種団体と連携して多彩な事業を実施。

4 入館料

区分	一般		小・中学生	
	個人	団体 (20人以上)	個人	団体 (20人以上)
入館料	400円	1人につき 300円	200円	1人につき 150円

児童生徒、障がい者、高齢者等の市の減免制度あり。

5 主な収蔵資料(寄託資料も含む)

区分	主な収蔵資料
灯火器具等	発火・着火、自然物、灯油、ろうそく、灯・燭兼用、臭水、石油ランプ、ガス、電気
その他	絵画、浮世絵等

資料掲載 HP「武石ともしび博物館」<http://museum.umic.jp/sakuhin/eizou13html/>

6 映像資料(関連映像デジタルアーカイブ)

「武石ともしび博物館ホームページ」<http://museum.umic.jp/sakuhin/eizou13html/>

3. 入館状況

2 入館状況

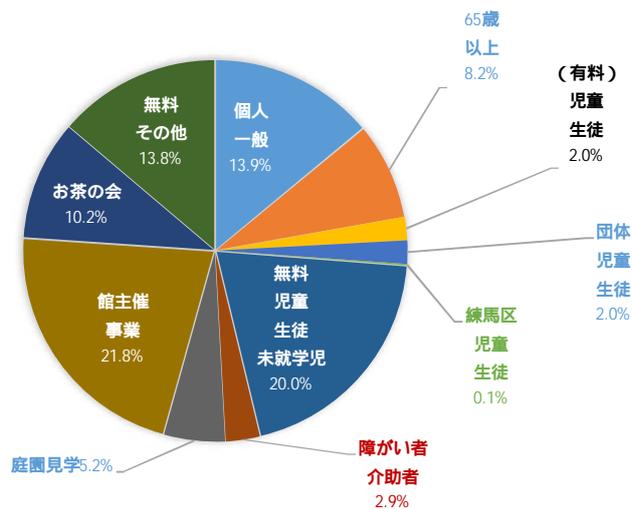
(1) 令和3年度 月別入館者数一覧

月	一般			児童・生徒				割引				無料	全体
	個人	65歳以上	団体	個人	団体	せいしゅん村	練馬区児童生徒	利用券	互助会	八十二文化財団	R2廃止Mバスポート	入館者	合計
4月	35	22		2						1	-	173	233
5月	56	15		19							-	132	222
6月	17	7		1							-	161	186
7月	54	11		11							-	143	219
8月	36	7		9							-	74	126
9月	17	10		1							-	26	54
10月	33	27									-	142	202
11月	43	63		1	45						-	595	747
12月	23	23					2				-	170	218
1月											-	15	15
2月											-		
3月											-	30	30
合計	314	185		44	45		2			1	-	1,661	2,252

無料入館者の詳細

児童生徒	未就学児	保護者	障がい者介助者	庭園見学	下見引率	教育機関	公用	市主催	館主催	共催	取材	招待	お茶の会	合計
287	164	101	65	116	94	32	32	16	490	1	34		229	1,661

〔令和3年度入館者内訳グラフ〕



令和3年	有料							無料						合計
	一般			児童・生徒			割引	児童生徒未就学児	障がい者介助者	庭園見学	館主催事業	お茶の会	その他	
	個人一般	65歳以上	団体一般	児童生徒	団体児童生徒	練馬区児童生徒	利用券							
	314	185		44	45	2	1	451	65	116	490	229	310	2,252

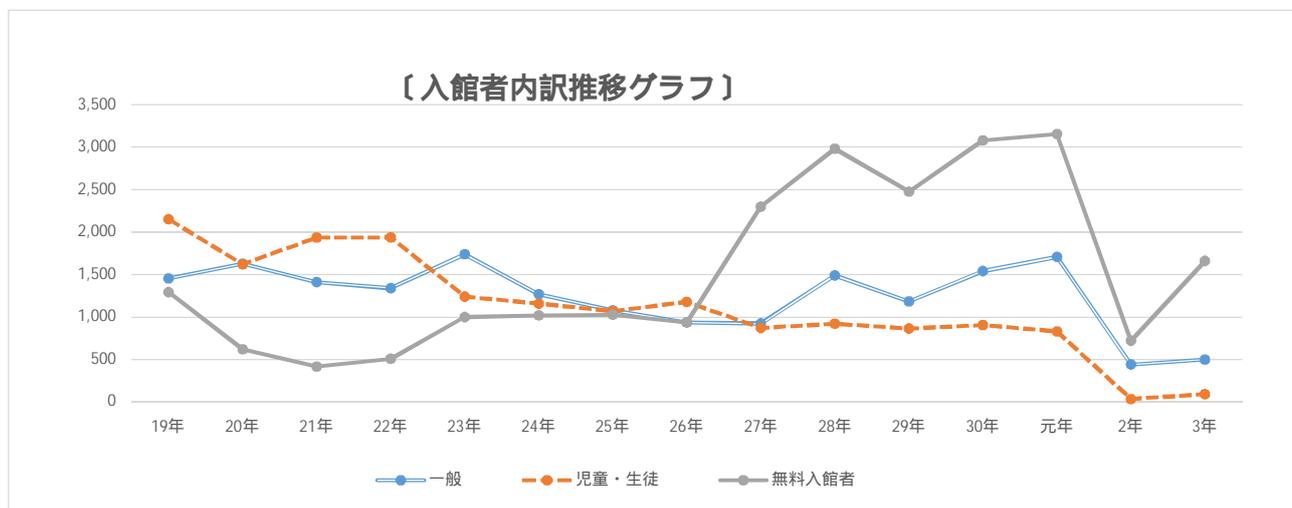
*「未就学児」は、全て無料となる

(2) 令和3年度 年度別入館者総数内訳

H元年～H16年 [1月～12月集計] H17年度以降 [4月～12月集計]
 H27年度 [4月～3月開館]* H28年度以降 [4月～3月集計]
 *NHK大河ドラマ「真田丸」放送に伴い通年開館

年度	一般			児童・生徒				割引					無料	合計
	個人	65歳以上	団体	個人	団体	せいしゅん村	練馬区児童生徒	利用券	互助会	八十二文化財団	Mバスポート	障がい者介助者	入館者	
H1年からH10年合計	43,590	・	16,240	9,568	28,892	・	・	・	・	・	・	・	21,722	120,012
11年*	2,820	100	545	517	769	・	1,811	821	・	・	-	147	1,894	9,424
12年	2,329	363	290	503	854	・	1,776	455	・	・	-	64	1,491	8,125
13年	1,809	303	531	326	593	・	2,448	529	2	・	-	58	1,507	8,106
14年	2,159	275	862	417	625	・	1,626	586	3	・	-	55	1,471	8,079
15年	1,769	341	243	445	919	・	1,766	508	2	・	-	66	1,147	7,206
16年	1,538	253	249	202	318	・	2,222	489	・	・	-	183	815	6,269
17年	1,103	160	119	173	318	268	1,795	244	・	・	-	126	761	5,067
18年	856	197	236	99	497	183	1,659	294	・	11	-	27	1,227	5,286
19年	1,149	127	31	188	305	293	1,365	120	・	・	-	27	1,292	4,897
20年	1,030	242	100	167	248	84	1,124	221	・	・	-	34	622	3,872
21年	959	240	60	131	378	124	1,303	101	5	・	-	46	416	3,763
22年	817	211	53	151	413	46	1,329	177	・	・	-	82	509	3,788
23年	818	285	399	128	277	82	754	130	3	・	-	103	999	3,978
24年	611	333	173	85	82	47	943	102	4	・	-	45	1,019	3,444
25年	532	322	148	52	205	97	715	49	2	・	-	24	1,028	3,174
26年*	491	301	53	76	59	52	991	89	・	・	-	3	936	3,051
27年	438	279	28	44	92	85	651	166	・	・	12	無料入館者に統合	2,299	4,094
28年	651	477	20	76	249	46	551	208	・	6	127		2,981	5,392
29年	470	367	5	75	106	42	641	302	3	・	36		2,474	4,521
30年*	710	527	71	98	112	5	690	219	・	・	14		3,080	5,526
令和元年	781	627	・	108	228	・	495	254	9	5	32		3,153	5,692
2年*	279	122	・	34	・	・	2	23	1	・	16	723	1,200	
3年	314	185	・	44	45	・	2	・	・	1	-	1,661	2,252	
総計	68,023	6,637	20,456	13,707	36,584	1,454	26,659	6,087	34	23	237	1,090	55,227	236,218

*平成11年度から、練馬区児童・生徒の集計を追加(平成10年度までは団体・児童生徒に含む)
 *平成26年度6月から、身がい者(介助者含む)、上田地域定住自立圏内小中高生、観覧料を免除
 *平成30年4月1日から、上田市勤労者互助会に加え、長野県市町村勤労者互助会との施設利用契約を締結する。
 *令和2年11月6日:ミュージアムパスポート販売終了



(3) 入館者数に関する考察と今後の課題

今年度の入館者数は 2,252 人、前年度に比べ約 87%の増となった。前年度は新型コロナウイルス感染症が流行し世界的に拡大。外出自粛や各種イベントの中止・延期など、未曾有の事態に陥ったことにより開館以来の最少入館者数を記録。

その後ワクチン接種が全国的に進み、徹底した感染対策や昨年来の経験を踏まえ、増加に転じた年でもあった。

また、無料入館者数は 1,661 人で全入館者の 73.8%を占め、前年度を 13.5%上回った。無料入館者のうち上田定住自立圏域の児童生徒が前年の 60 人から 287 人に増加したことは、徐々にではあるがコロナ禍において学校活動が再開され、今度に向け明るい兆しといえる。一方で、友好都市である練馬区からの学校利用は昨年度に続いて皆無であった。東京をはじめとする大都市圏では新型コロナ緊急事態宣言が発出され、修学旅行や学習の機会が極度に制限され、予約をいただいた学校も出始めてきたところではあったが、実現には至らなかった。今後における早期のコロナ禍の終息に期待。

当館の来館者は近隣市町村のほか、首都圏を中心とした観光客が多い傾向にあり、コロナ禍に加え令和元年東日本台風や昨年豪雨被害により、美ヶ原高原へのアクセス道路が不通となったことも来館者減に大きく影響している。道路整備の早期完了が待たれる。

このような中、今年度は当館の知名度を向上させるための方策として、灯りをテーマとする博物館と電気を関連づけ、(株)中部電力の社員向けの情報誌「Lu(ルウ)」(50,500 部発行)への掲載に向けた取材依頼を企画。

灯り、ともしびの源は火であり、人類は火を使い、明るさ、調理、暖を取るために様々な工夫を凝らしてきました。現代社会は電気なしには成り立たないと言っても過言ではなく、電気に辿りつくまでの人類の歴史を振り返り、日々の暮らしを考えることは大切なことでもあります。

(株)中部電力は、愛知県、静岡県西部、三重県、岐阜県、長野県を業務エリアとしており、多くの関係者が長野県以西の中京圏に集中していることから、ここをターゲットとした PR 効果により、コロナ後の来館に期待。

集客力の向上に向けては、当館は学習の場でもあることから、高校生以下の無料入館など、気軽に利用できる施設であることの周知の徹底を図りました。HP の改修のほか PR チラシの作成を行い、上田定住自立圏内の小学校を対象とした周知広報を予定していま

す。また、体験ができ記念に残るろうそく作りについて、近隣の保育園幼稚園への勧誘を行い、次年度以降での利用につなげていきます。

年間の事業に関しては、恒例の3つの茶会（萩見、茶灯、ともしび）は新型コロナ感染拡大防止の観点から2年続けて中止としました。また、冬期のアイスクャンドル祭りも同様に中止したところです。

自主事業では「秋の作品展」を11月に実施し、上田切り絵の会、武石児童館の作品のほか、武石小学校3学年の水彩画など、多くの来館者に恵まれました。この間、切り絵の作品展の様相を取材した丸子テレビ放送のビデオ映像が、NHK長野のイブニング信州で放映され、翌日からは来館者が急増したことは、改めてメディアの情報発信力を感じました。

さらに、会期中には一夜限りのナイトイベント「秋の夜灯り」が、地元の灯りを楽しむ会のご協力をいただいて開催でき、コロナ下での数少ない自主事業となりました。

2021年は、東京2020オリンピック・パラリンピックが1年遅れで開催された年でもありました。上田圏域におけるパラリンピック聖火の採火式が8月に当館において挙行されたことは、ともしび博物館にとっては相応しくもあり光栄なイベントとなりました。

今後における当館の目指すべき方向としては、灯り・ともしび・あたたかさがもたらす恩恵や大切さを後世に伝承すること。そのための体験型学習施設であることを踏まえ、子どもたちの目線に立ち、分かりやすい展示やイベントの開催などの事業を続けるとともに、知名度の向上に努める工夫が必要であると考えます。

新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない現状にはあるものの、学校活動や経済活動が以前のような活気ある姿を取り戻すことを願いつつ、感染対策の徹底を図りコロナ3年目に向け準備を進めていきます。

(4) 令和3年度 学校・保育園等の利用実績

月日	学校・学年	区分	雨予	中止	人数	見学	体験		
							火起こし	ろうそく	明るさ
4月27日	武石3	小			26	1	1		
4月28日	長門4	小			27	1	1		
5月29日	佐久市高瀬5	小	1	1	32	1	1		
6月3日	佐久市望月5	小	1	1	54	1	1	1	
6月17日	北御牧5	小			26	1	1	1	
6月30日	丸子中央5	小			59	1	1	1	
7月6日	練馬第三6	小		1	62	1	1		
7月16日	小諸市坂の上5			延期					
11月16日	// 実施	小			47	1	1		
7月20日	佐久市中込5	小	1	1	63	1	1		
7月21日	豊島区城西大学付属1	中		1	100	1			
7月22日	埼玉富士見市みずほ台5	小	1	1	87	1			
9月2日	傍陽6			延期					
11月10日	// 実施	小			14	1			
9月4日	練馬第二5	小		1	51	1	1		1
9月9日	練馬小竹6	小		1	62	1	1		
9月16日	飯山養護1	高		1	13	1	1		
9月23日	練馬南が丘6	小	1	延期					
10月5日	// 延期		1	延期					
11月11日	// 中止		1	1	64	1	1		
10月13日	練馬北町西6	小	1	1	53	1	1		
10月26日	長門2	小	1	1	29	1			
10月28日	上田養護1	中			19	1	1	1	
11月10日	練馬田柄第二6	小		1	83	1	1		1
11月13日	練馬大泉北5	小		1	87	1	1		
2月9日	西内4.5	小		1	5	1	1		
22校予約 7校来館			9	15	1,063	予約	小	中	高
845人キャンセル					218	来館	186	19	13

月日	園名	区分	雨予	中止	人数	見学	体験		
							火起こし	ろうそく	明るさ
11月30日	ながと	保			26	1		1	
12月7日	武石	保			10	1		1	
12月8日	和田	保			3	1		1	
12月14日	中丸子	保			18	1		1	
12月15日	依田	保			26	1		1	
12月21日	中丸子	保			21	1		1	
12月23日	長瀬	保			14	1		1	
6園 7回					118 来館				

3 年間事業

(1) 主催事業活動

イベント名	実施時期	協力団体(個人)	内容	出品数
秋の作品展	11月2日 ~25日	上田切り絵の会 様	切り絵・切り絵行灯	58
		鈴木 隆夫 様	菊の鉢植え	9
		倉澤 正 様	菊の鉢植え	5
		武石児童館 様	習字・工作・ランタン等	170
		武石小学校 三学年 様	絵画(火おこし体験風景)	22
「秋の夜灯り」イベント	11月13日	灯りを楽しむ会	竹灯籠、行灯、ランタン	400
茶道教室	年間	「和の会」及び「やまぶきの会」の2つのサークルがあり、各教室月2~3回の稽古で茶道を学習。博物館事業の秋見の茶会、茶灯会、ともしび茶会をはじめ、館の活動に対し積極的な協力をいただいている。		

秋の作品展

切り絵展



児童館作品展



菊花展

武石小学校 絵画展



「秋の作品展」出展一覧

期間：令和3年11月2日(日)～25日(木)

切り絵展	上田切り絵の会	額付：41点	行灯：17点	(敬省略)
------	---------	--------	--------	-------

	作品名	作者		作品名	作者
1	かもとりごんべい	徳武 晴代	21	火祭り	池田 幹雄
2	野菜たち	長谷川 まつ子	22	森の妖精	三井 陽子
3	笠地蔵	井戸田 妙子	23	暁の鶴	三井 陽子
4	りん	細田 初美	24	微笑	清水 けい子
5	あじさい	田中 静子	25	鶯娘	平山 たえ
6	ねこ・うさぎ	細田 初美	26	柳土情より 虫とり	池田 幹雄
7	白銀の峰	荒井 美代子	27	月夜の音楽会	中沢 富士子
8	昇龍	徳武 晴代	28	春のおとずれ	掛川 はつ子
9	上田祇園祭	寺崎 秀雄	29	木漏れ日	清水 けい子
10	「寒の水」御代田町	寺崎 秀雄	30	白衣観音菩薩	西垣 光風
11	芸妓	寺崎 秀雄	31	ぼたん	上野 真弓
12	笑う門には福来る	長谷川 純子	32	憩いの時間	長谷川 純子
13	秋愁の月	滝沢 道子	33	柳土情より パラグライダー	池田 幹雄
14	花火	岡田 直人	34	柳土情より 水と遊ぶ	池田 幹雄
15	暁の富士	田中 静子	35	源氏物語より 朱桜	池田 幹雄
16	おさるの温泉 (柳沢京子氏の模写)	井戸田 妙子	36	ダンサー	佐野 寿寿子
			37	雷電	佐野 寿寿子
17	ねこ	細田 初美	38	紅葉狩り	藤田 晃
18	白馬岩岳百ゆり園	倉島 千恵子	39	真夏の大ぼうけん	宮崎 泉
19	木曽路	蓮池 民子	40	いちよう	中沢 富士子
20	白獅子・赤獅子	三井 陽子	41	天女	長野 加代子

武石児童館作品展	170点
----------	------

・習字 8点	・フレンズ武石 児童館活動内容パネル 1点
・工作 25点	・子育て広場コルクボード 1点
・切り絵 15点	・メッセージ壁掛け 50点
・ランタン 30点	・手形足形アート 19点
	・切り紙 20点
	・マスコットキャラクター「ふれ太君」パネル 1点

武石小学校絵画展	三学年児童	火おこし体験風景絵画	22点
----------	-------	------------	-----

菊花展	鈴木 孝男 9鉢	倉澤 正 5鉢	(敬省略)	14点
-----	----------	---------	-------	-----

令和3年度に予定した主催事業

イベント名	実施予定時期	協働団体	内容
萩見の茶会	9月	合同茶会	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、左記の事業が全て中止となりました。
茶灯会	10月	合同茶会・灯りを楽しむ会	
ともしび茶会	11月	〃	
クリスマスキャンドル作り教室	12月	自主事業	
アイスクャンドル祭	令和4年1月	灯りを楽しむ会	

(2) 共催事業活動

イベント名	実施時期	参加人数	内 容	主催団体
パラリンピック 聖火フェスティバル (採火式)	令和3年 8月12日(木)	障がい者スポーツの 元選手ほか関係者： 16人	・東京2020パラリンピック開催に向けた採火式。ソチ五輪元日本代表の山崎福太郎さん、県障がい者スポーツ大会50m走優勝の佐藤萌恵さんらによる3種の火起こしで採火。	上田市 障がい者支援課



パラリンピック聖火 採火式



〔武石ともしび博物館におけるパラリンピック聖火の発火方式〕

- 1 舞いぎり式 : 木の回転摩擦による発火法。「人類と自然との調和」を象徴
- 2 火打ち式 : 鉄に石を打ち付ける発火法。「人類の英知」を象徴
- 3 太陽光式 : 凹面鏡で太陽光を焦点部分に集める発火法。「オリパラの歴史」を象徴

〔長野県におけるパラリンピック聖火の流れ〕

長野県では、パラリンピック聖火フェスティバルを8月12日(木)から16日(月)の5日間にかけて実施しました。パラリンピック聖火フェスティバルでは、10圏域ごとにそれぞれの方法で採火を行い、ランタンへ移された火が市町村役場や公園等をピジット(訪問)。最終日には、各地の火が長野市内の会場で一つの火に集火され、共生社会への想いを込めて開催都市東京へ向けて出立されました。



(3) 協働活動事業

体験学習

イベント名	開催時期	参加人数	対 象	協働団体
近隣学校体験学習受入 (火おこし体験等)	4月27日 4月28日 6月17日 6月30日 10月28日 11月10日 11月16日	26人 27人 26人 59人 19人 14人 47人	武石小学校3学年 長門小学校4学年 北御牧小学校5学年 丸子中央小学校5学年 上田養護学校中学部 傍陽小学校6学年 小諸市坂之上小学校5学年	各学校
(中止) 雨天時予約または、 新型コロナ感染拡大による			佐久市高瀬小学校5学年 佐久市望月小学校2学年 練馬区第三小学校6学年 佐久市中込小学校5学年 豊島区城西大付属城西中学校1学年 埼玉県富士見市みずほ台小学校5学年 練馬区第二小学校5学年 練馬区小竹小学校6学年 飯山養護学校高等部 練馬区南が丘小学校6学年 練馬区北町西小学校6学年 長和町長門小学校2学年 練馬区田柄第二小学校6学年 練馬区大泉北小学校5学年 西内小学校3.4学年	各学校
保育園体験学習受入 (ろうそく作り体験)	11月30日 12月7日 12月8日 12月14日 12月15日 12月21日 12月23日	26人 10人 3人 18人 26人 21人 14人	ながと保育園年長組 武石保育園年長組 和田保育園年長組 中丸子保育園年長組 依田保育園年長組 中丸子保育園年長組 長瀬保育園年長組	各保育園

その他

イベント名	開催時期	参加人数	内 容	協働団体
シルバー人材センター様による ボランティア清掃	6月16日	17人	館内の清掃活動をボランティアの皆さんに、刈払機で草刈りと落葉掃きをしていただきました。	シルバー人材センター
住みよい武石様による ボランティア清掃	10月16日	10人	県道脇モニュメント廻りの敷レンガを清掃していただきました。	住みよい武石

4 展示

(1) 常設展示 令和3年度 常設展示の主な展示替え一覧

館名	場 所	時期	展示変更の内容	点数
体験館	浮世絵展示替え	5月	ぶら提灯(879)、其由縁十二時斗(1208)(燭台手燭)、浅草蔵前良夜(1331)(ガス灯)、江戸六玉顔(1503)(遠州行灯)、出雲美保関の朝(1279)(灯台)、風流七子町略姿絵(703)(ぶら提灯)、江戸名所(1589)(提灯)、うちわ絵(1450)(軒行灯、掛提灯)、教導立志基(1332)(たいまつ)	7
	廊下	10月	パラリンピック採火式が、8/12武石ともしび博物館正門前にて執り行われた。採火は舞い切り式、火打ち式、太陽光式(曇りの為事前収録映像)この時の集火ランプ、聖火フェスティバルパネルを展示(8/28~9/29武石自治センターロビー展示)	3
	体験学習室	1月	明るさ体験器具増設 現行の明るさ体験用に白熱電球、蛍光灯、LEDを追加。光る仕組みの説明パネルに、将来照明器具となるかもしれない有機ELの説明パネルを追加	5
展示館	常設展	12月	灯火の変遷 大正時代末期~昭和初期のランプシェード展示 エジソンの時代と同じ形をした白熱電球展示	2
展望室	サンルーム	5月	机や椅子の配置換え(ソーシャルディスタンス配置)	7



ランプシェード(展示館)

展示風景



パラリンピック聖火フェスティバル展示

明るさ体験用増設



ロビー浮世絵展示



(2) 特別展示・・・12月



繭(まゆ)ツリー (NPO法人 絹の文化・蚕都常田館 様 所有)

蚕都うえだを象徴する蚕の「繭」を電球キャップに、戦国武将真田氏をイメージした「真田(さなだ)紐(ひも)」を、リボン風に飾りつけました。

(by: 丸子修学館高校小林先生と生徒さん)

上田市の農産物を代表する「リンゴ」の赤も、Xmasのイメージにマッチした飾り付けとなっています。

上田市を代表する: 「繭」「真田紐」「リンゴ」

5 博物館業務日誌抜粋

令和3年度	記 事
4月6日	・ 定例会議
4月8日	・ 長門小4年春遠足下見（4/28）
4月9日	・ 池水源の清掃
4月13日	・ 企画会議 ・ 花壇水栓休
4月21日	・ ともしび博物館のポスター・パンフ設置依頼。余里の看板設置
4月22日	・ 事業団へポスター・パンフ設置依頼
4月23日	・ 火起こし作業台（3台）を屋外へ移動
4月24日	・ 池の防鳥網撤去
4月27日	・ 武石小3年生体験受入（24人）
4月28日	・ 長門小4年生体験受入（30人） ・ ともしび博物館のポスター・パンフ設置依頼。（市外含む）
5月1日	・ 子どもプラス体験受入（15人）
5月4日	・ 子どもプラス体験受入（13人）
5月5日	・ 余里の看板撤去
5月11日	・ 定例・企画会議 ・ 道路看板設置の現地確認
5月14日	・ ゴミ不法投棄駐在立ち合い
5月15日	・ 北御牧小5年生体験打ち合わせ（6/17）
5月19日	・ ホクチ作り準備
5月22日	・ 丸子中央小5年生体験打ち合わせ（6/30）
5月28日	・ 市障がい者支援課とパラ採火式打ち合わせ
5月31日	・ 合併浄化槽保守点検（東京理工器）
6月3日	・ 体験館エアコンフィルター掃除 ・ ろうそく芯作成
6月4日	・ 市障がい者支援課とパラ採火式打ち合わせ
6月5日	・ ロビー錦絵入替（7点）
6月8日	・ 職場体験打ち合わせ（依田窪南部中生徒）
6月9日	・ パラ採火式太陽光採火試験
6月11日	・ 火起こし作業台（2台）を屋外へ移動
6月16日	・ シルバーボランティア作業受け入れ（除草17人）
6月17日	・ 北御牧小5年生体験受入（26人）
6月18日	・ アメシロ駆除
6月22日	・ 明るさ体験灯芯交換
6月23日	・ つけ木作成（カット・硫黄塗布）
6月24日	・ 定例・企画会議
6月25日	・ 第二池清掃（泥上げ、水草取り、滝口剪定） ・ 合併浄化槽保守点検（東京理工器）
6月26日	・ 臼作成
6月29日	・ 萩見の茶会検討会議（やまぶき、和）
6月30日	・ 丸子中央小5年生体験（30人）
7月2日	・ 清瀬市教委視察受け入れ（14人）
7月4日	・ アメシロ駆除
7月6日	・ 定例・企画会議 ・ 市障がい者支援課とパラ採火式打ち合わせ
7月7日	・ カメラマン岡田光司氏紫陽花撮影
7月11日	・ 道路看板設置完了

令和3年度	記 事
7月14日	・ 秋の3茶会中止決定（やまぶき、和、灯りを楽しむ会） ・ 職場体験受入（依田窪南部中生徒3人）～16日
7月17日	・ 駐車場トイレ前にプランター設置（5鉢）
7月20日	・ 道路看板修理（鳥屋入口）
7月27日	・ 中部電力社内誌取材対応
7月29日	・ 池取水口泥上げ
7月30日	・ 飯山養護学校下見対応 ・ 合併浄化槽保守点検（東京理工器）
8月3日	・ 定例・企画会議 ・ 配電盤調査（ミヤマ） ・ 傍陽小6年下見対応（9/2 11/10） ・ 池取水口清掃
8月5日	・ 新型コロナ感染レベル5に引き上げに伴い体験休止
8月6日	・ 市障がい者支援課とパラ採火式打ち合わせ
8月12日	・ パラ採火式
8月22日	・ 池取水口改修作業
8月24日	・ 道路清掃（大雨による土砂、落ち葉等除去）
8月25日	・ 合併浄化槽保守点検（東京理工器） ・ 合併浄化槽プロア 1故障
8月26日	・ 県道からの入口看板設置
8月28日	・ パラ採火器具を自治センターロビーへ展示
8月31日	・ 樹木名板設置
9月1日	・ 池取水口清掃
9月3日	・ 県「命を守る集中対策期間」のため12日まで臨時休館
9月4日	・ 定例・企画会議 ・ 館内ワックスがけ
9月5日	・ 伝承館展示ケース掃除
9月7日	・ 体験館、展望室外窓清掃。池取水口清掃
9月8日	・ 県道からの入口損傷看板交換設置
9月10日	・ 県道モニュメント廻り除草
9月11日	・ 押し花ろうそく作り教室中止 ・ 池の水漏れ対策ビニール改修作業
9月12日	・ 外回り蜘蛛の巣、蛾卵除去、非常口誘導灯、茶室照明清掃
9月28日	・ 合併浄化槽保守点検（東京理工器）
9月29日	・ SBC取材対応（突撃取材）
9月30日	・ 赤い羽根共同募金箱設置
10月1日	・ 信州たけし割クーポン利用開始
10月5日	・ 萩刈り取り
10月6日	・ 合併浄化槽プロア 2故障
10月7日	・ 定例・企画会議 ・ 「秋の作品展」表示看板作成
10月8日	・ 「秋の作品展」ポスター作成
10月16日	・ 住みよい武石清掃ボランティア受入（モニュメント敷レンガ清掃）
10月19日	・ 合併浄化槽プロア 1交換工事完了 ・ 信州元気塾ろうそく作り受入（7人）
10月28日	・ 合併浄化槽プロア 2交換工事完了 ・ 上田養護学校中学部受入（19人）
10月28日	・ 地域マネージャー診断視察対応

令和3年度	記 事
10月29日	・ 火起こし台移動（伝承館前 展示館北側）
	・ 「秋の作品展」会場作り、「秋の夜灯り」ポスター作成
	・ 合併浄化槽保守点検（東京理工器）
11月1日	・ 「秋の作品展」作品搬入
11月2日	・ 丸子TV取材対応
11月10日	・ 傍陽小6年体験受入（14人）
11月11日	・ SBC取材対応（ずくだせテレビ）
11月13日	・ 「秋の夜灯り」イベント開催
11月16日	・ 小諸坂の上小5年体験受入（45人）
11月21日	・ 池取水口清掃
11月25日	・ 企業訪問インタビュー対応（丸子修学館）
11月26日	・ ピアノ移動（伝承館 玄関ロビー）
11月27日	・ 合併浄化槽保守点検（東京理工器）
11月30日	・ ながと保育園ろうそく作り受入（26人）
12月5日	・ 水琴窟冬季収納
12月7日	・ 武石保育園ろうそく作り受入（10人）
12月8日	・ 和田保育園ろうそく作り受入（3人）
12月10日	・ 繭玉Xmasツリー展示（常田館から借用）
12月14日	・ 中丸子保育園ろうそく作り受入（18人）
	・ 不法投棄監視カメラ撤去
12月15日	・ 依田保育園ろうそく作り受入（26人）
	・ 外トイレランター撤去
	・ 茶室不凍栓締め
12月17日	・ 市立博物館へ浮世絵貸し出し（3点）
12月21日	・ 中丸子保育園ろうそく作り受入（21人）
12月23日	・ 長瀬保育園ろうそく作り受入（14人）
	・ サンタろうそくサンプル作成、ろうそく作り会場片付け
	・ 合併浄化槽保守点検（東京理工器）
12月24日	・ 合併浄化槽法定検査（県浄化槽協会）
	・ 火起こし台移動（展示館 体験館）
	・ 池取水口清掃
12月26日	・ 外トイレ冬期凍結対策水抜き、閉鎖看板設置。体験館不凍栓締め
1月4日	・ 冬期休館看板設置
	・ 冬期保育園ろうそく作り教室募集通知
1月6日	・ 西内小3.4年体験学習下見対応（2/9）
1月11日	・ アイスキャンドル祭り中止決定（1/29）
1月13日	・ プレハブ物置設置完了
1月14日	・ 軽トラ車検
1月15日	・ 初釜（1/23）中止決定
1月27日	・ 新型コロナまん延防止措置適用開始（全県下2/20まで）
1月31日	・ 合併浄化槽保守点検（東京理工器）
2月10日	大雪35～40cm
2月20日	・ 新型コロナまん延防止措置延長（全県下3/6まで）
3月4日	・ 空木採取（積雪多量）
3月22日	・ 駐車場トイレ水通し
3月23日	・ 館内ワックス清掃
3月25日	・ 合併浄化槽汚泥引抜き

6 令和3年度 博物館受贈品

	寄贈者氏名		受贈品	内 容	数量	備考
	寄贈者住所					
1	氏名	パルクタカシ 高橋 健一 様	表札 「日の丸乾電池 柳沢製作所」	パルクタカシ電気様倉庫で保管。武石片羽地区で柳沢製作所が乾電池の製造を行っていた。表札は「日の丸乾電池柳沢製作所」。(当館展示室で日の丸乾電池及び社帽は既に展示) 明治時代	1	展示館へ 展示
	住所	上田市下武石				
2	氏名	山崎 恵美子 様	西洋ろうそく	西洋ろうそく 七号 8本入り 1箱 十号 6本入り 5箱 十五号 4本入り 5箱	11箱	収蔵庫
	住所	上田市常磐城				
3	氏名	今泉 秀湖 様	西洋ろうそく	灯明用ろうそく各種	400本	収蔵庫
	住所	上田市東内				
4	氏名	島田 潔 様	ランプシェード	松本市女鳥羽の古民家取壊しの際に価値があるものとして保管。白熱電球(100V60W透明)、ヤマトのロゴマーク。ソケット表記はマツダ(東京電気(株)) (大正後期～昭和初期)	1	展示館へ 展示
	住所	東筑摩郡山形村				
5	氏名	掛川 安之 様	蛍光灯・電球	製造昭和40年代和室用蛍光灯 (サークル管20W×2灯用) 白熱電球(100V60W透明) (メーカー：東芝)	各1	明るさ体験 用
	住所	上田市上武石				

7 令和3年度 職員構成

武石教育事務所	
所 長	樋口 明雄
係 長	半田 真一
主 事	瀬下 拓也
社会教育指導員	小林 慎一
会計年度任用職員	清住 明美
会計年度任用職員	小林 由里

武石ともしび博物館	
館 長	小井戸 輝美
会計年度任用職員	掛川 安之
会計年度任用職員	橋詰 秀行